

1 1月23日 (火)

思ったほど風が強くありませんでしたが、本社での神事の際には若干吹いたので、玉串が飛んでいかないかヒヤヒヤしました。それ以上に、気温が低かったので、そっちのほうが嫌でしたね。まあとにかく2社の祭りを無事に終えることができたことを喜ぶたいと思います。

さて、五條市史編纂にむけて、祭りについて話が聞きたいという申し出があったので、新嘗祭終了後、社務所にその方を招き入れました。さあ、何でも聞いてください、という気持ちで臨んだのですが、その人は私ではなく、地域の人と話をしている、その間私は待ちぼうけでした。20分ほど待っていると、地域の人からの聞き取りが終わったようで、いよいよ私の番だと思っていると、「これで失礼します」と言って出て行ってしまいました。は？ それやったらそれで「地域の人に」とはっきり言うといてよ。昼飯がまんして待っていたのに・・・。